

## 2019 年度第一回関東学連臨時総会

日時 2019 年 5 月 25 日 16:00～  
場所 小松自治会館  
文責 小林尚暉（東京）  
出席 茨城 関東学院 慶應義塾 相模女子 実践女子 十文字女子 千葉 中央  
筑波 津田塾 電気通信 東京 東京工業 東京農工 東京理科 日本女子  
一橋 フェリス 法政 横浜市立 横浜国立 立教 早稲田  
委任状 なし  
議長 若月俊宏（東京工業）  
→全会一致で承認（22）

### 議題

1. スプリントセレについて
2. ロングセレについて
3. ミドルセレについて
4. 掃除当番リマインド
5. 2018 年度決算
6. マナーブックリマインド
7. 新人戦について
8. 学連登録について
9. セレ関連の規約変更について
10. セレ通過者から辞退者が出た時の規約について
11. セレ中止時の代替案について
12. 対抗戦日程
13. 次回総会日程と議長の決定

### 1. スプリントセレについて

幹事長 出場枠は男子：28+種市・大橋、女子：11+増澤である。

### 2. ロングセレについて

幹事長 各クラブでクラス選択に関する注意を再度行う。エリートに出場して競技時間を守れない人が多数いれば、今後競技時間オーバーに対しペナルティが課される場合もある。

### 3. ミドルセレについて

日程調整をする。資格試験などの開催不能日を挙げる。

候補

11/24 可

12/15 可

12/22 可

### 4. 掃除当番リマインド

内容は前回議事録を参照。

### 5. 2018 年度決算

別ファイル参照

### 6. マナーブックリマインド

前回に周知した通り。

### 7. 新人戦について

競技責任者：菅沼

運営責任者：小寺

トレイン：日光例幣使街道

### 8. 学連登録について

事務局長 ロングセレのセレクラスに出走する場合は 5/27 締め切り、スプリントセレのセレクラスに出走する場合は 6/3 締め切り。6/20 までに全体の登録と書類の送信及び振り込みをすること。

### 9. セレ関連の規約変更について

JWOC 出場を推薦理由及び競技上の実績として使用できるようにする。

→賛成多数で承認(22)

### 10. セレ通過者から辞退者が出た時の規約について

幹事長 スプリントセレでは 2 レーン制である場合の繰り上げ方法が明記されていなかったため、辞退者が出た際に各レーンのボーダー下の選手の中からじゃんけんによって通過者を決定した。ミドルセレではコースに関わらずタイムの速い方を優

先することとした。

- 筑波 レーン間での選手の実力差を緩和するために抽選で選出するのが良い。
- 東京 セレは本来1レーンで行い、タイムの速い人を通すものである。これに近づけるためには対象者のうちタイムが速いものを通すべきである。一方で辞退者と同一レーンで繰り上げるべきという意見も出た。
- 立教 辞退者が出た時のみコース間の差を考えるのは不適切であると思われる。繰り上げのみではなく通常の選考でもコースに関わらずタイムに早い順に選出すれば良いのではないか。
- 幹事長 通常の選考での件についてはすでに議論され、現在の規約が承認されている。
- 実践女子 各レーンボーダー下の3人ずつの中から推薦で選出。
- 幹事長 辞退の締め切りは前日の15時であるが、この時間ギリギリで辞退者が出た場合に選手を選出するのは困難。
- 一橋 この案だとセレを行う意味も薄れる。
- 法政 各レーンボーダー下の3人ずつを対象にする点を保持し、推薦するのではなく過去のレースからポイントを定めて選出するのはどうか。
- 日本女子 基準を作成するのが困難。
- 筑波 辞退者についてレーンに関わらずタイム順で取るべきというのであれば、通常の選考においても同様ということにはならないか。
- 幹事長 ただし、レーン分けをすることで難度に差が生じることは前提として考えるべき。

①各レーンのボーダー下によるじゃんけん 1

②辞退者と同レーンで繰り上げ 21

③レーンに関わらずタイム順 1

→②が賛成多数で承認

- 幹事長 このルール変更により推薦で通過する者が多いレーンは辞退者が出た場合に通過タイムが遅くなりやすい。
- 十文字 繰り上げ決定後に推薦をやり直すことは可能か。
- 幹事長 時間的に厳しい。
- 幹事長 これについて考察し、その対処を次回総会までに各校で議論する。

## 11. セレ中止時の代替案について

男子

- 幹事長 ここで決まる内容は、今年度限り適用されるものであり規約には書かれない。現在日本学連でセレ中止時の対策として学生オリエンティアランキングが作られており、来年には完成する予定。

東大案 各大学の獲得数は（関東学連内で ICM 枠獲得者を占める割合）×（関東学連の所持枠）－（セレ免除者数）となる。小数点以下は切り捨てて残りは推薦枠とする。

関学案 各クラブの獲得枠は{関東学連内で（ICM 選手権出場+A クラス 10 位以内+F クラス 3 位以内）を占める割合}×（関東学連の所持枠）となる。ただし、4 年生とセレ免除者は計算に含めない。また、小数点以下は切り捨てて残りは推薦枠とする。

幹事長 東大案では 4 年の成績が反映されており、関学案では実際のバランスに近づけるため 3 年以下のみを反映して割り振れるように参照対象を調整した。計算式として枠を割り当てる以上、レースを行うよりも実力を反映させる精度は悪くなることは仕方がない。これに対応するために推薦枠を作る。

東京 セレ免除者を計算式から除外しているが、枠配分の際に免除者の数を反映させるべきである。

事務局長 セレには関係ないため割り振りには含まれないのが適当。

東京 大学対抗で行われるため、大学単位で割り振るのが適当である。

幹事長 マイナー校で枠数が 0 になる大学が多くなり、実力に関係なく選考で不利になる。これを緩和するために割り振り単位をクラブとした。

幹事長 6/5 までに各大学で妥当性を協議し、承認を取るか代替案を提示しメーリスで提出する。

女子

幹事長 枠の数が少ないので比例分配は適切ではない。そのため、特に実力があるものを無条件通過させて残りを推薦にしようとしていたが、無条件通過の条件を適切に定めるのが難しい。ミドルセレでは推薦基準を参考とし、ICL 枠獲得者を無条件通過とした。

立教 直近の IC 枠獲得者を無条件通過とし、残りを推薦にするので良い。

幹事長 無条件通過する条件は直近のインカレを用いるか、あるいは前年度の同一種目を用いるか。最近の議論では選手の各種目での実力には極めて強い相関があることが前提とされているが。

幹事長 「直近のインカレ枠獲得者を無条件通過、その他を推薦とする」を各大学で話し合い、6/5 までに承認を取るか代替案を出す。

## 12. 対抗戦日程

東関東対抗戦 7/7

その他変更はなし。

13. 次回総会日程と議長の決定

8/10（土）13:00～

議長：小田（東京農工）